

用(はたらき)をデザインするプロセス

※「橋」をデザインするのではない！
「橋」の渡り方(用)をデザインするのだ！！

「価値」生産会社になるためには、「仕事の仕方をリフォーム」し「はたらき」をデザインすることが必要です。

「価値」という概念の現実化は、製品の「用・はたらき」をデザインすることです。

“グッドな物”を作る会社から、“グッドな用”を創る会社にリフォームする手法が身に付くセミナーです。

このような企業の方におすすめします 🍌

- ・商品開発における「デザイン」思考とは何かを知り売上げを創りたい！
- ・社会情勢や環境が大きく変わりつつあり、将来への不安が大きい。
- ・栃木県優良デザイン（Tマーク）に応募するための新商品開発につなげたい！

【講師から】

失われた30年とは、日本自慢のモノづくり会社を実現した“課題順送り型仕事”に拘った年月のことだと思えます。

「とちぎデザイン塾」では、価値創りで稼ぐ会社になる“課題共有型仕事”にリフォームする「実験場」を用意しました。

ぜひ「カチ生産会社」へなりましょう！



(株)クルー 代表取締役 馬場 了 氏

日本大学芸術学部美術学科工業デザインコース卒業。同年鈴木自動車工業(株)（現スズキ）に就職、デザイン課に勤務し新商品開発に従事する。1982年(株)クルーを設立し代表取締役に就任。現在に至る。日本大学芸術学部デザイン学科講師。（公財）日本デザイン振興会グッドデザインフェロー。

「ヒット！商品開発バイブル」「絶妙な『仮説力』をつける技術」等著書多数。

【株式会社クルー会社案内】 <https://crewweb.wixsite.com/crewdesign>

【募集概要】

募集企業数：10社程度

対象：第1回 主に経営者を対象

第2回以降 関連部門担当者を対象（経営者の参加も大歓迎）

参加料：1社当たり1万円（原則1社2名まで）

※第1回は無料、第2回～第5回分として1社1万円、単独回の参加も可能

会場：栃木県庁内会議室

日程：全5回（①11/21(金)、②12/12(金)、③1/16(金)、④2/13(金)、⑤3/13(金)）

時間：午前の部：10:00～12:00、午後の部：13:00～17:00

申込方法：「参加申込書」を表面のお申し込み先に送付（メール、FAXいずれか）

応募締め切り：令和7(2025)年11月18日(火)まで

お問い合わせ・お申し込み先

栃木県産業労働観光部工業振興課地域産業担当

TEL：028-623-3198 FAX：028-623-3945 Mail：kougyou@pref.tochigi.lg.jp

お申し込み方法は、裏面をご覧ください。



【プログラム】 ※ 単独回の参加も可能（全ての回に経営者が参加されることは大歓迎です。）

5つの儲かる思考と手法を「手に入れる」デザインシリーズ[全5回]（想定する参加者）

11/21（1日目） 儲かる事業の構想法を手に入れて社内に広める （社長）

→ 事業プロセスの棚卸し、仕事の仕方のリフォームについて（価値づくり経営の全体像）

12/12（2日目） 他者と競合しない製品と市場を手に入れる （マネージャー）

→ 問題→課題→テーマの仕立て方について（価値構想）

1/16（3日目） 三方よしの価値ある開発プランを手に入れる （チーフ）

→ 課題を解決するための着想方法について（価値実装計画）

2/13（4日目） 価値を生み出し需要を創る商品開発法を手に入れる （開発担当）

→ 課題解決策の実装、その効果について（価値開発）

3/13（5日目） 三方よしの売れていく販売戦略を手に入れる （販売担当）

→ 「カチ生産会社」のブランディングについて（価値販売）

「とちぎデザイン塾2025」実験場 活動趣旨

★「とちぎデザイン塾」が考える「価値」とは、三段階で成長しながら創る“効果と効用”のことです。

【価値創造のプロセス（例）】

- ①（経営資源の再解釈により）属する業界と市場で独自地位を築く
- ② 業界と市場の壁を破る
- ③ 新たな業界と市場を創る

★事業の川上で決めた価値を部門で引き継ぎ達成する“課題順送り型仕事”を、事業の全工程を通じて価値を問い続け向上していく“課題共有型仕事”に変わる必要があります。

それが「デザインが活躍できる仕事の仕方にリフォームする」活動です。

★“社会の欲求を満たし、稼げる会社になり、社員の賃金を上げる”黄金の3点セットづくりは、競合をベンチマークにして勝る製品仕様を作るモノ作り競争では届かない時代になりました。

★属する業界と売場の上下左右を見て自社の生き筋を探す慣れた仕事の仕方を一旦棚上げにして、経営者が最初に仕事の仕方のリフォーム基盤を創り、実務担当者が基盤に立ち業務のシミュレーションを行なうプログラムで、「カチ生産会社」のリフォームモデルを完成させましょう。

参加申込書

企業名： _____

所在地： _____

連絡先： _____

業 種： _____

資本金： _____ 円 従業員数： _____ 人

参加者① 役職： _____ 氏名： _____

参加者② 役職： _____ 氏名： _____

参加回： 第1回（11/21）、第2回（12/12）、第3回（1/16）、
第4回（2/13）、第5回（3/13）

※○で囲む